

## 進路希望調査の結果

先日配布した進路希望調査ですが、ほとんどの人が期日までに間に合うように提出することができました。用紙をもらって早々に提出した人もいて、自分の進路に対して、すでに具体的に考えているのだと感心させられました。みんなが進路に対して意識を高く持っていることがわかってうれしく思います。しかしながら、期限を守れなかった人もいましたね。個別に話をしましたが、これから重要な書類が増えていきます。入試関係の書類は1日でも遅れてしまうと受験できないこともあるので、今後は十分に気を付けてほしいと思います。

さて、今回はじめての進路希望調査でしたが、内容に不備がある人がいくらか見られました。どんな不備があったかというと、

- 学校名を間違えている（漢字が違う、正式名称でない）  
⇒ホームページを必ず確認しましょう。名称のためではなく説明会やオープンスクールの情報も得ることができます。
- 男子のみもしくは女子のみのコースを理解していない。  
⇒四條畷学園は共学ですが、総合キャリアコースは女子のみです。  
(スポーツでの例外はあります)
- 間違えた箇所を塗りつぶしている  
⇒ミスがないのが一番ですが、訂正する場合は定規を使って二重線を引きましょう。間違った箇所の上に正しいものを書きましょう。
- 紙がしわくちゃである  
⇒出願の主流がWEBであるとはいえ、紙媒体でのやり取りも依然あります。マナーとして注意してほしい。配布してあるファイルを活用しましょう。

高等学校等を受験するときに提出する書類、いわゆる入学志願書(願書)は、このような不備がひとつでもあると受け付けてもらうことすらできません。今回の希望調査については

中学校に提出する書類ですが、本番で失敗しないためにも、あと5回の進路希望調査を正確に書いて提出してください。下書きをしてから清書することや自分だけでなく家族にも確認してもらい不備がないようにしていきましょう。また、何かあってもすぐに対応できるように、余裕をもって、早めに提出するよう心がけて行きましょう。

さて、今回の進路希望調査の結果ですが、公立高校を受験しようと考えている人は、全体の62%、私立高校等専願で受験を考えている人は、全体の33%、具体的に学校名を書いていた人は、全体の96%でした。2年の末に一度進路希望調査をとって考える時間があったことが良い影響を及ぼしていたと考えられます。45期生全員でよいスタートを切ることができました。次はオープンスクールや学校説明会へ参加し、より具体的に考えていきましょう。自分に合った学校を見つけられるよう、様々な情報を集めましょう。1学期のうちに1~2校見に行っておくとよいですね。

学校説明会などの話題が教室で始めるとクラス全体が1歩進路に向けて前進します。まずは自クラスから進路に前向きな雰囲気を作りましょう。

## ポスターどんどん増えています！

3組前に続々と各校のポスターが貼られています。少しずつですが、ポスターの数が増えていっています。大阪府内の私立高校だけでなく、大阪府外の学校や専門学校のポスターも届いてきます。ポスターには①体験入学や学校見学、学校説明会などの日程、②学科やコース名、③夏冬制服(時には校舎の写真)、④その学校が大切にしていることが端的に表記されています。たった一枚のポスターですが、高校はそのポスター1枚にたくさんの情報を載せています。より多くの人にポスターを見てもらって、自分の学校を知ってもらうためです。

さて、みなさん、どんな情報があるか一度ポスターを見てみてください。全然知らない学校でも、知っている学校でも、新しい発見があるかもしれません。そんな新しい発見を見つけることでみなさんの世界は広がっていくはずですよ。

